

案件 3

名古屋駅前広場等について

第20号議案

名古屋都市計画道路の変更

(3・3・19 広井町線、3・1・122 桜通線)



名古屋駅の現状

9路線の鉄道が乗り入れ、1日約128万人が利用
全国有数の交通結節点となっている

リニア中央新幹線開業
(2027年予定)

東京－名古屋間が約40分で結ばれ、
大阪まで開業すると、名古屋は巨大都市圏の中心に
名古屋駅の交通拠点としての重要性がますます高まる

【名古屋駅への乗り入れ路線】



【リニア中央新幹線の開業】



>> 「スーパーターミナル・ナゴヤ」の実現に向け検討

名古屋駅周辺まちづくり構想（平成26年9月策定）

リニア中央新幹線開業後のまちを見据え、多様な主体がまちづくりを進めるための共通目標となる基本方針と具体的な取組を示す

- 交通基盤関連プロジェクト

- まちづくり関連プロジェクト

名古屋駅周辺交通基盤整備方針（平成30年3月策定）

今後の整備内容を具体化するための方向性を示す

名古屋駅駅前広場の再整備プラン

【中間とりまとめ】（平成31年1月策定）

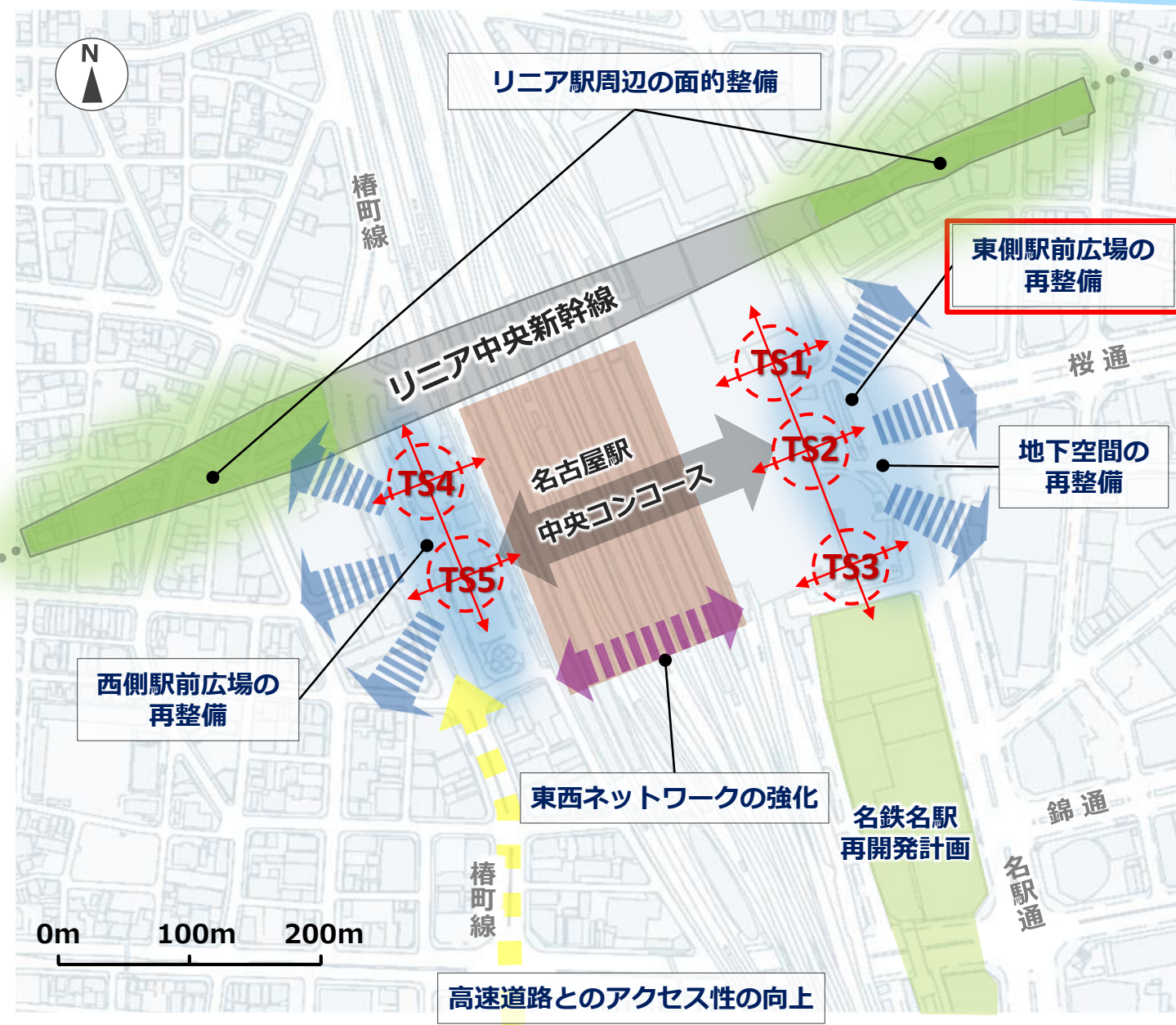
駅前広場の再整備の基本コンセプトを整理
（平成30年度第3回都計審にて報告）

- 都市計画道路
高速1号線等

案件4

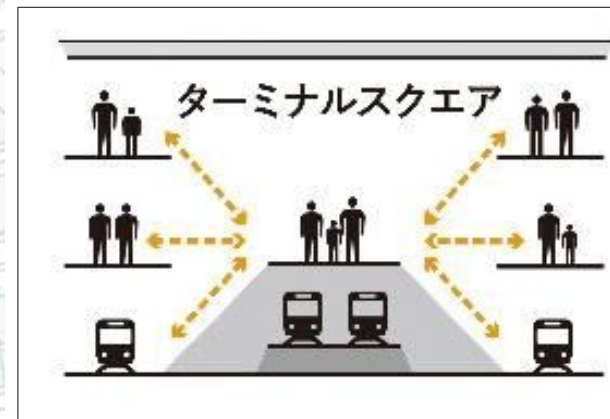
- 名古屋駅前広場等

案件3

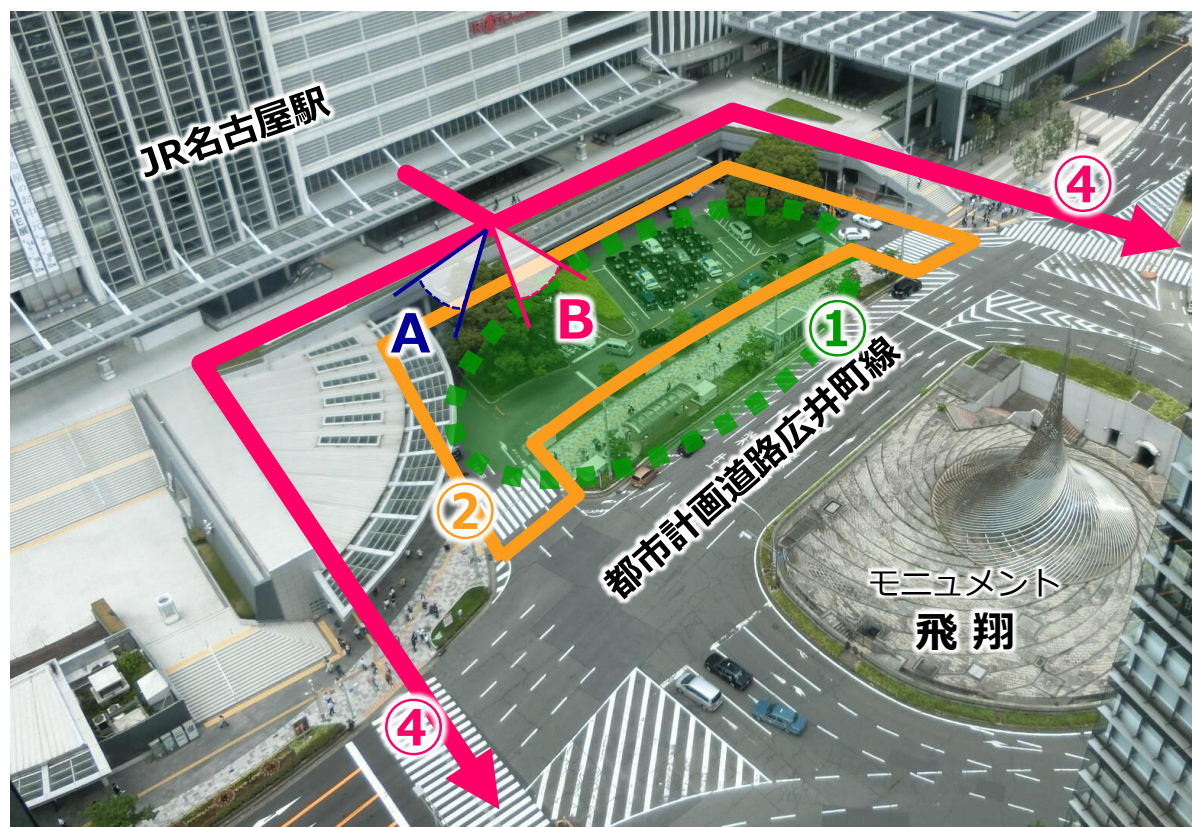


今回の都市計画変更
に係る部分

ターミナルスクエア (TS)
＜空間イメージ＞



【駅前広場の現状】



①（人）

車のためにスペースが使われ、
地表レベルの広場空間が少ない

②（車）

タクシー乗降場・一般車降車場が
混在し、車両交錯が起きている

③（人）

乗換先への見通しがとれない



④（人）

駅からまちへの見通しが悪い
動線が迂回している

【交差点の現状】



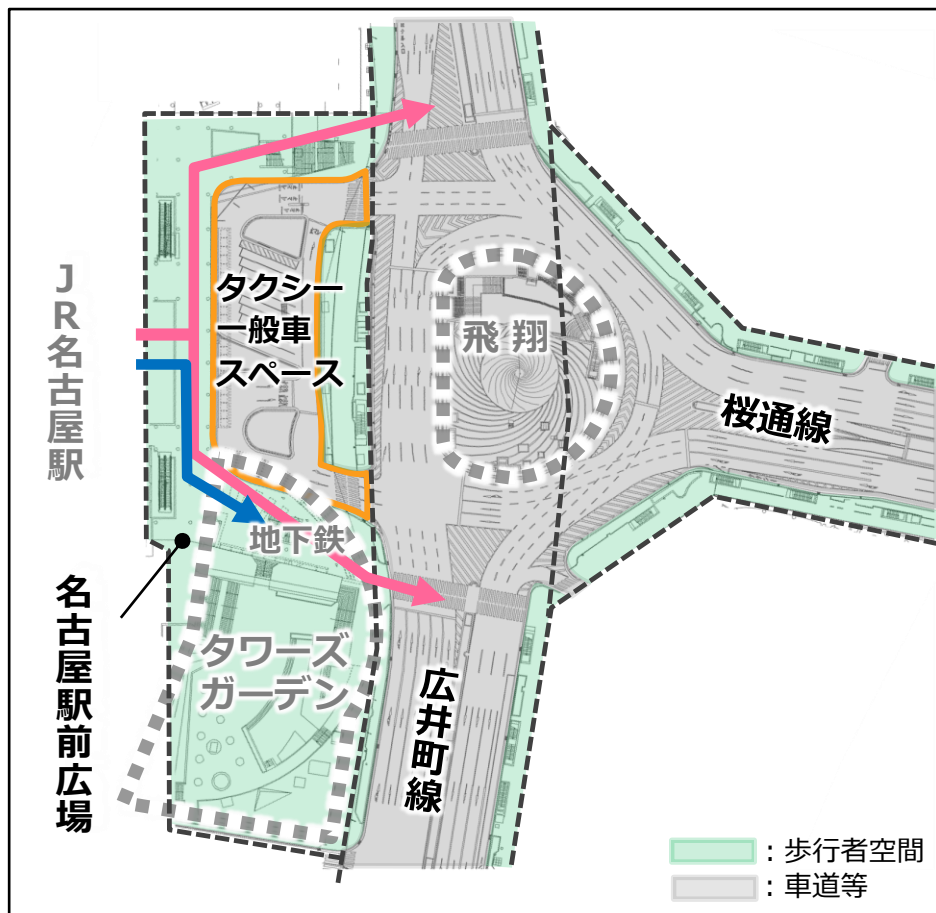
①（車）

交通量が多く、車線構成が複雑な
ロータリー型であり、右折や直進が
わかりにくい

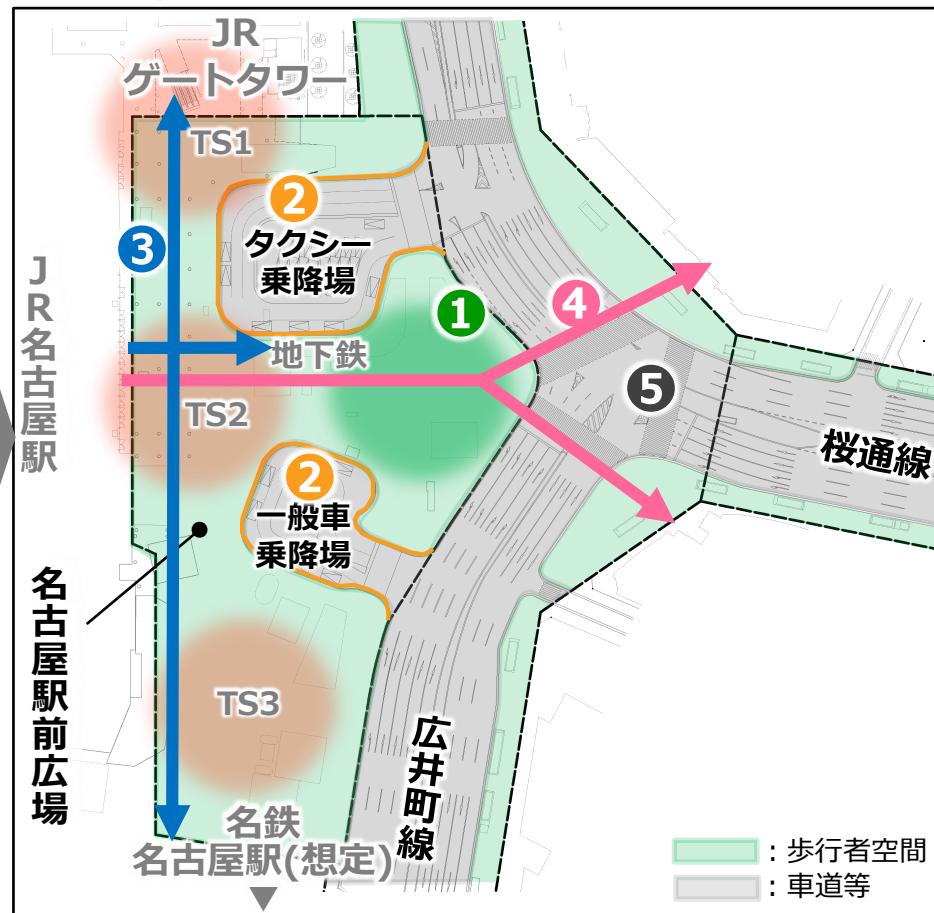
②（人）

交差点が大きく、桜通を横断できな
いなど、回遊性を阻害している
(名駅通のみ横断できる)

現況



整備後



駅前広場の拡充

- ①. 広場空間の形成(顔づくり) / ②. タクシー・一般車スペースの分離
- ③. 乗換先への見通し・動線の確保 / ④. まちへの見通し・動線の確保

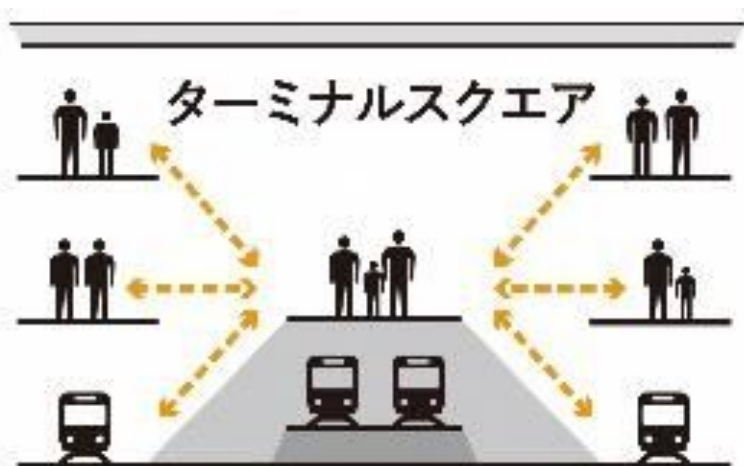
交差点形状の変更

- ⑤. ロータリー型から三差路型への変更

ターミナルスクエア (TS)

乗換先など各方面が一目で見渡せ、
上下移動も円滑にでき、案内機能
も備えた乗換空間

<空間イメージ>



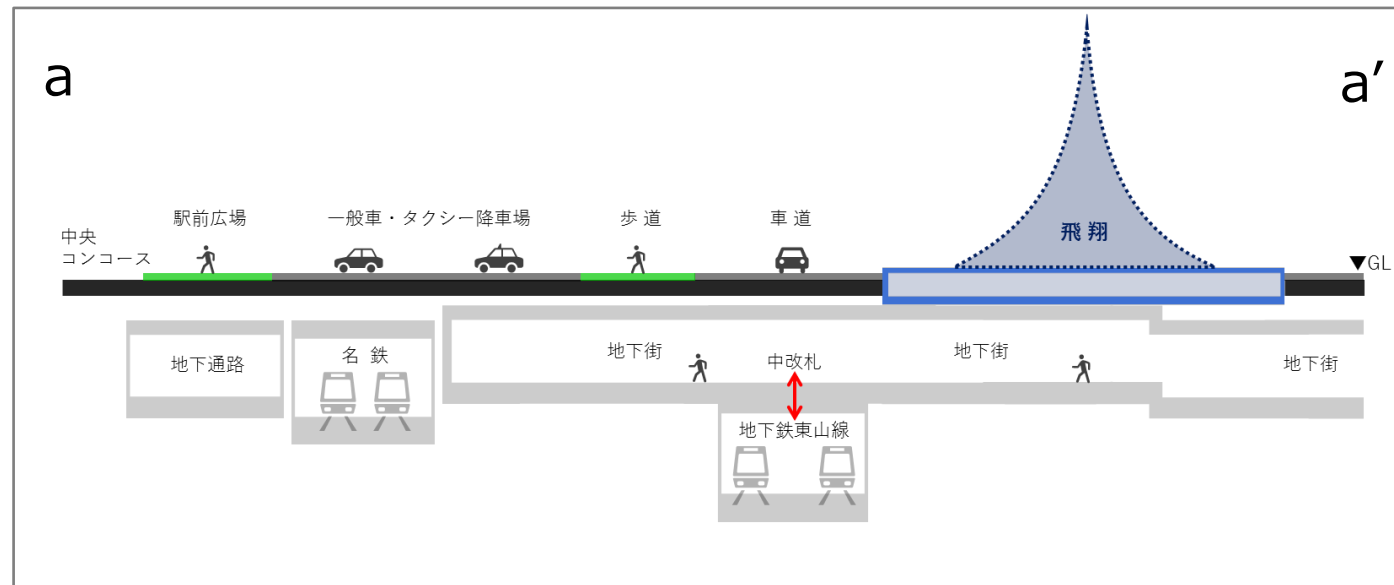
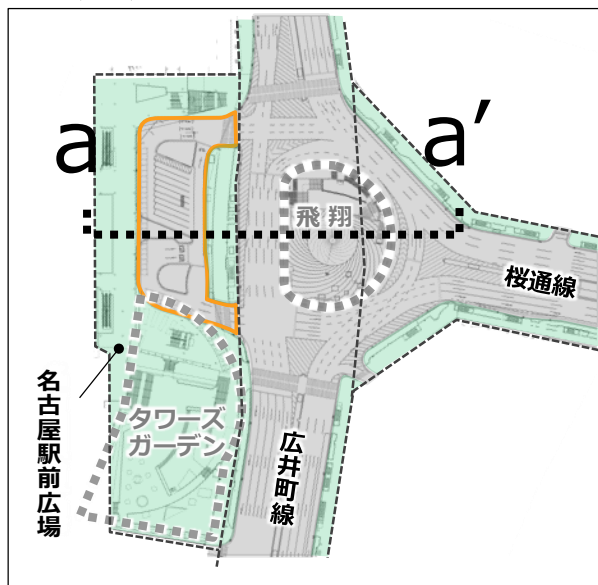
【現 状】 (東側を望む)



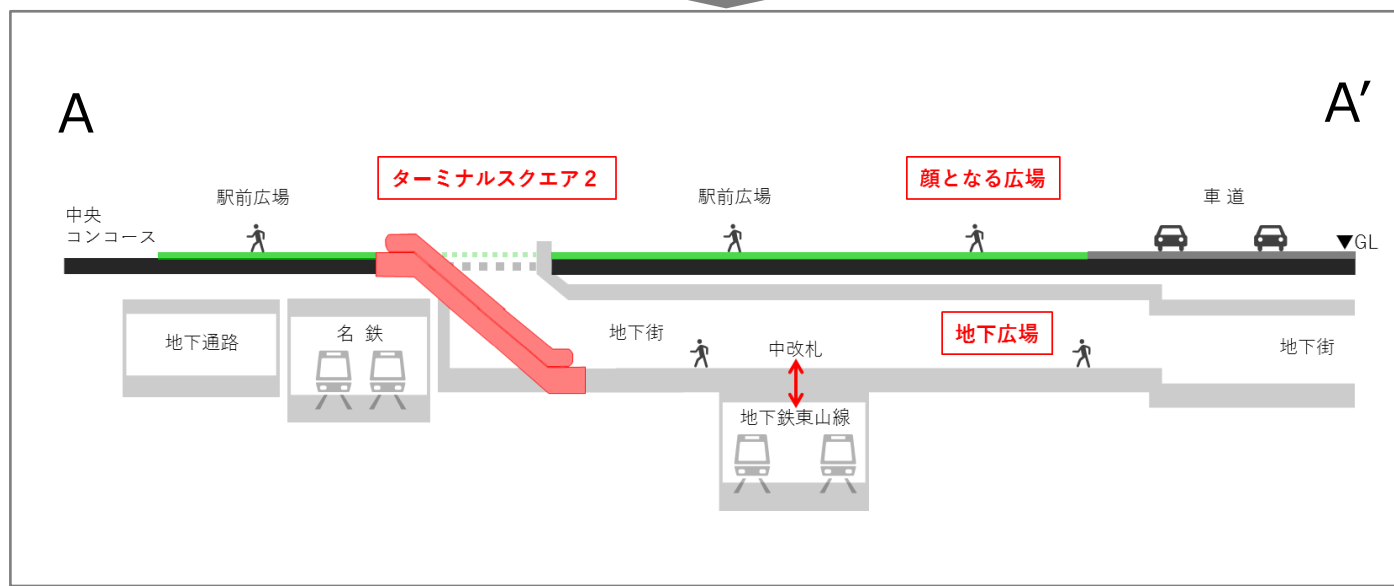
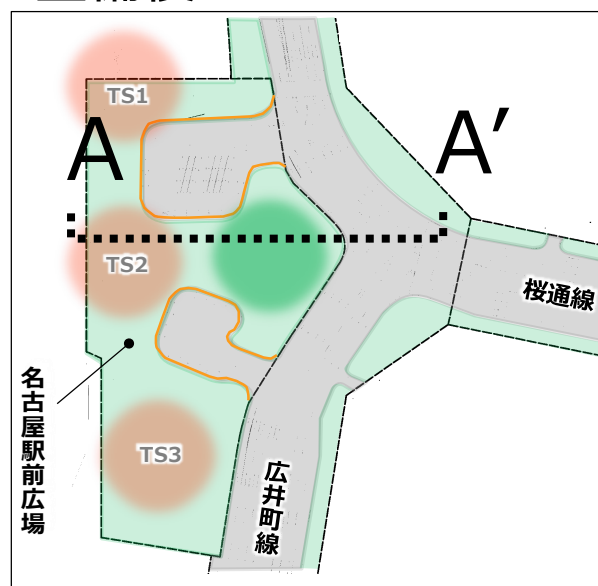
【将 来】 (TS2)



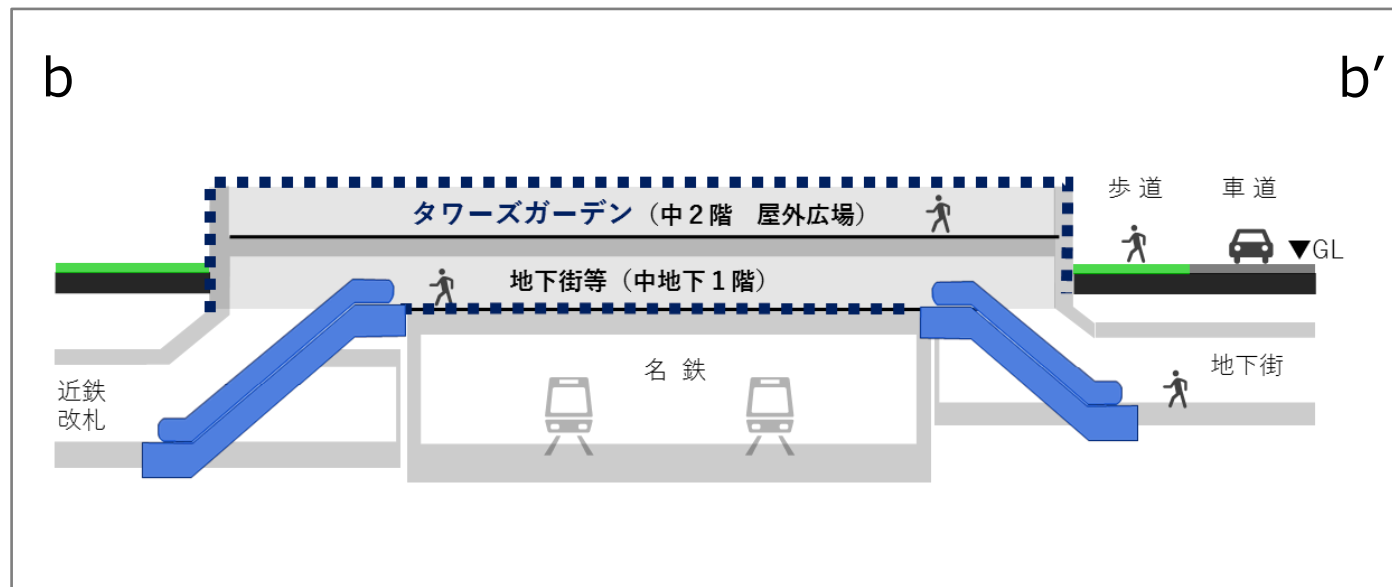
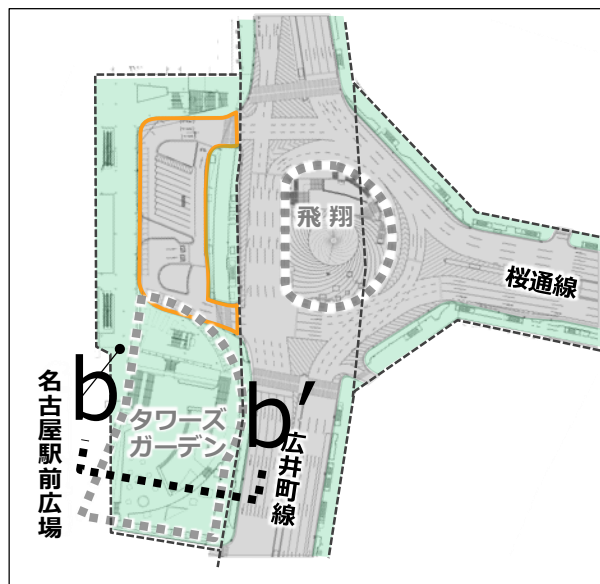
現況



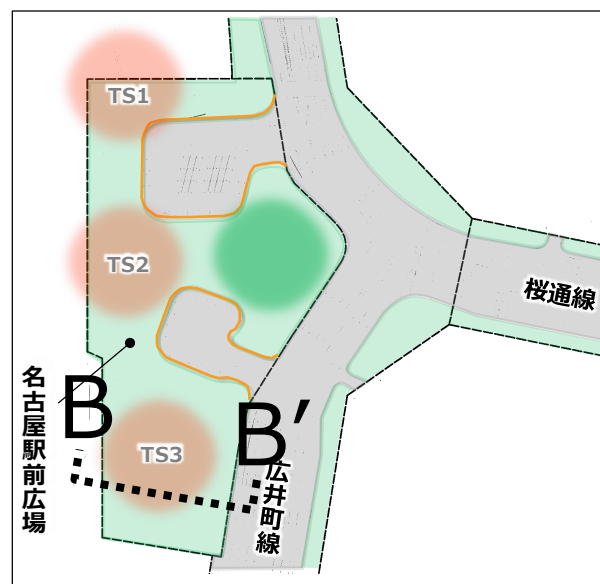
整備後



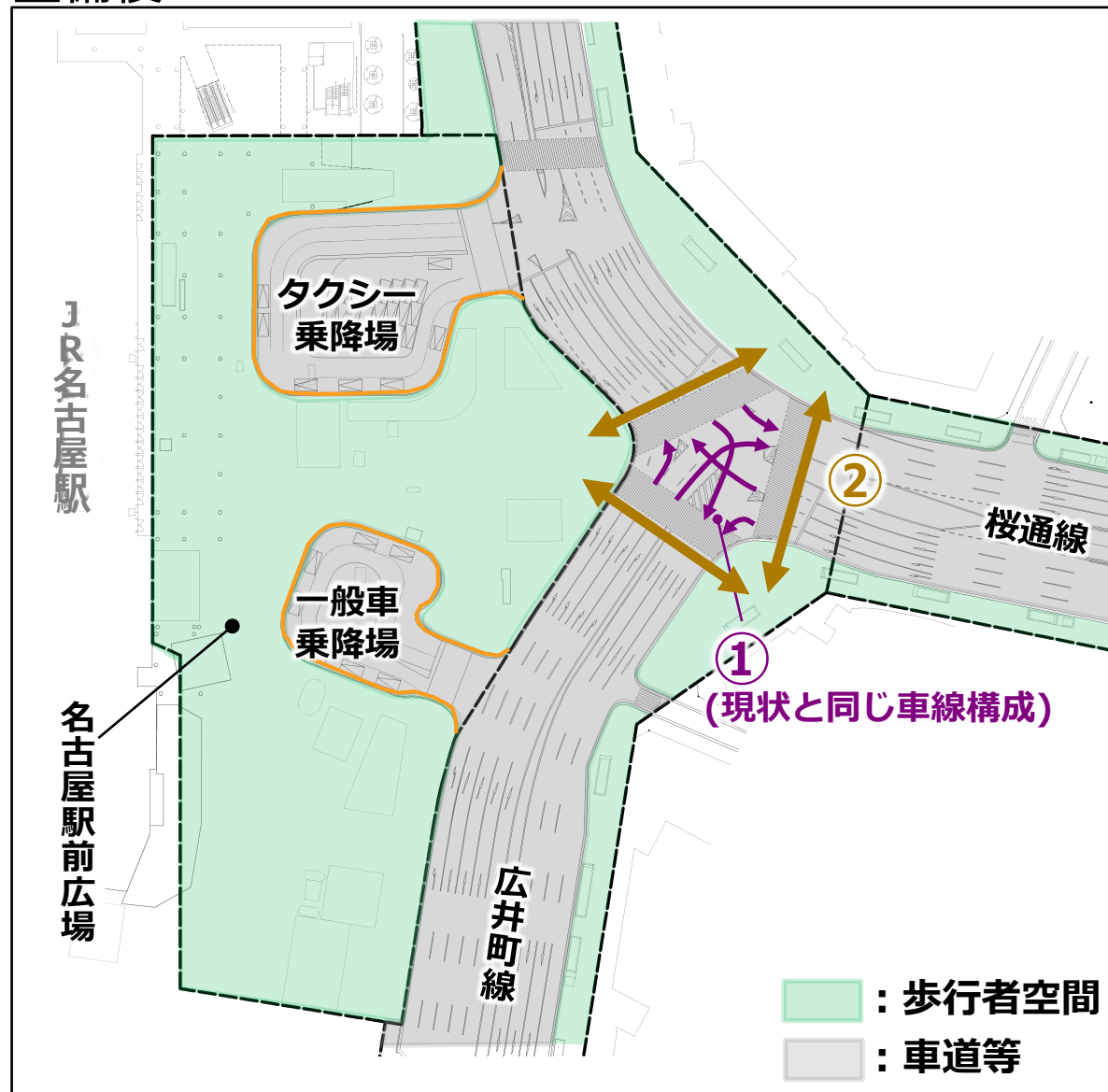
現況



整備後



整備後

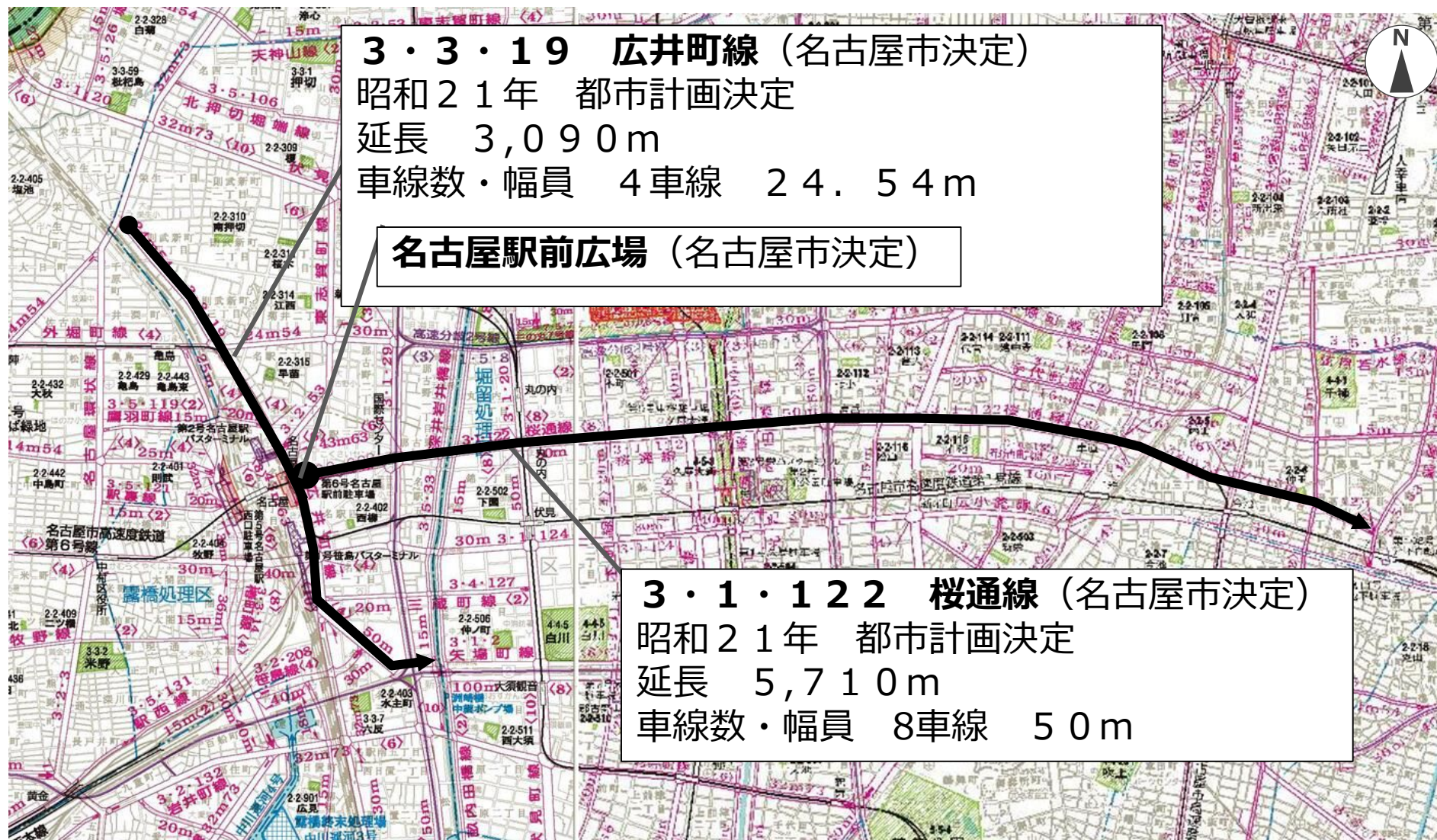


① (車)

交差点が小さく、単純な形状となり、わかりやすくなる

② (人)

まちへの動線に加え、桜通の横断により、回遊性が向上する





名古屋駅前広場（名古屋市決定）

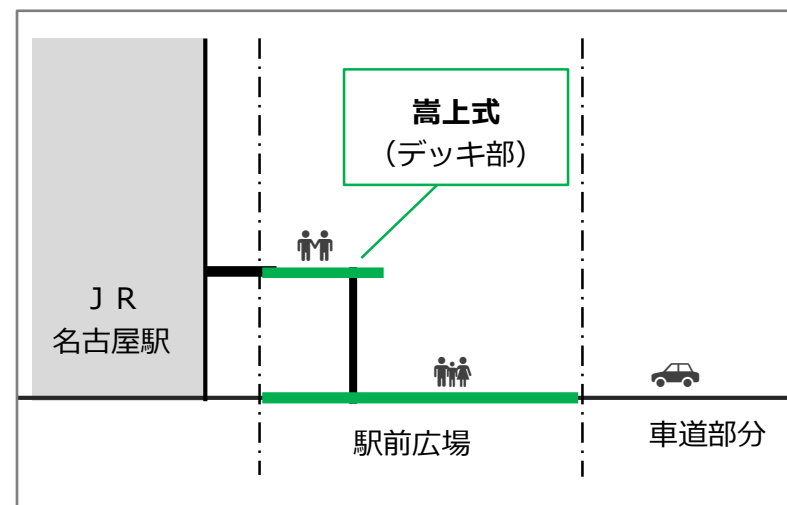
昭和49年 都市計画決定

平成10年 変更

（嵩上式部分の追加）

面積 12,500㎡うち嵩上式 2400㎡

（参考）嵩上式部分のイメージ



平成10年の都市計画変更において、名古屋駅の開発に伴い、増加する歩行者交通に対応するため設けられた。

都市計画変更の理由

リニア中央新幹線の開業に向け、乗換動線やまちとの動線を確保し、交通施設間の乗換等の利便性向上や安全で円滑な交通処理を図るため、名古屋駅前広場を変更するもの。

都市計画変更の概要

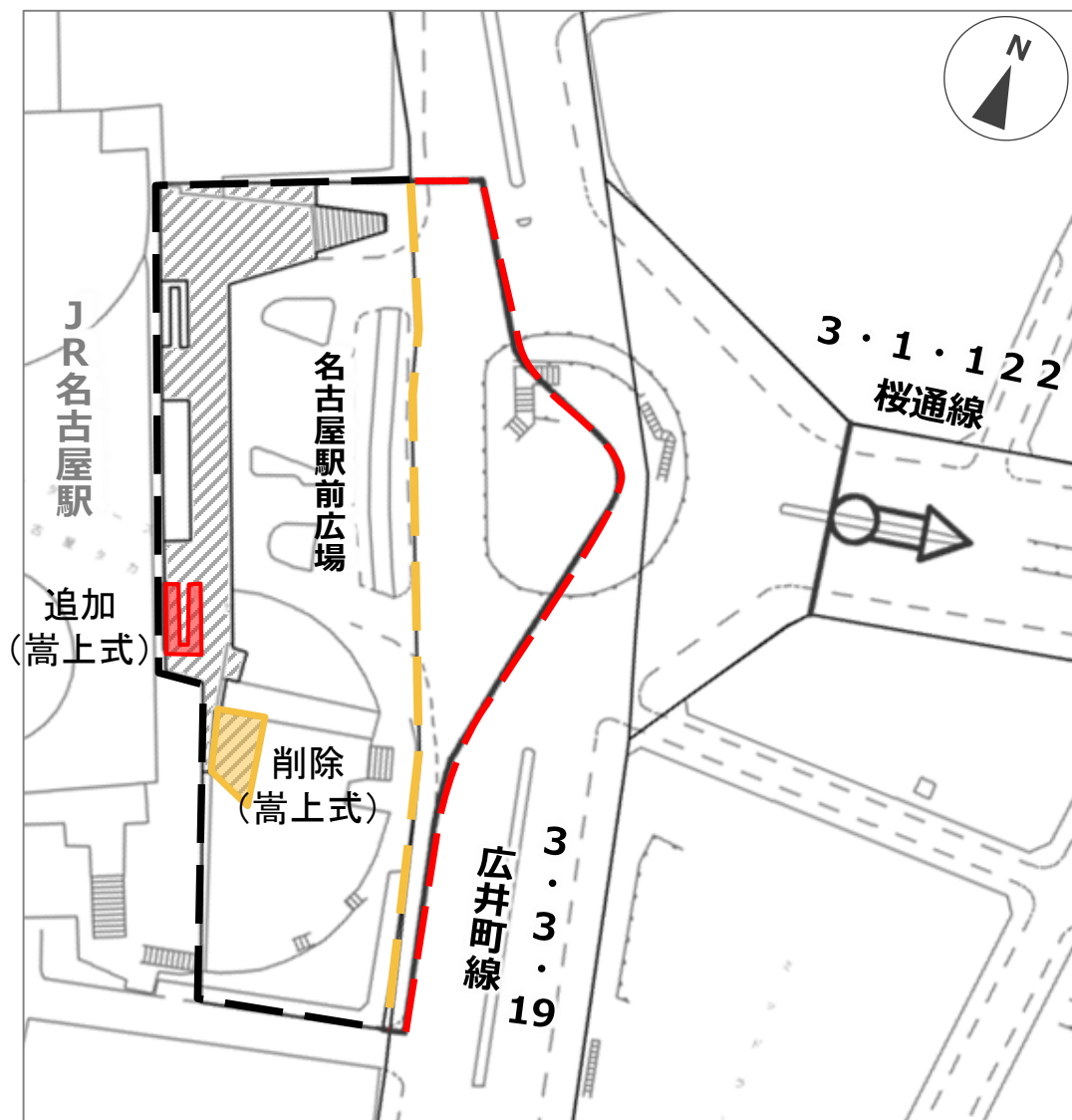
ア 3・3・19号広井町線（名古屋駅前広場）

	変更前	変更後
駅前広場の面積	面積約12,500㎡ うち 嵩上式約2,400㎡	面積約16,300㎡ うち 嵩上式約2,300㎡
起 点	西区則武新町四丁目	
終 点	中区大須一丁目	
延 長	約3,090m	約3,120m
区 域	位置図のとおり	

イ 3・1・122号桜通線

	変更前	変更後
起 点	中村区名駅一丁目	中村区名駅四丁目
終 点	千種区池下一丁目	
延 長	約5,710m	約5,670m
区 域	位置図のとおり	

変更前 ⇒ 変更後



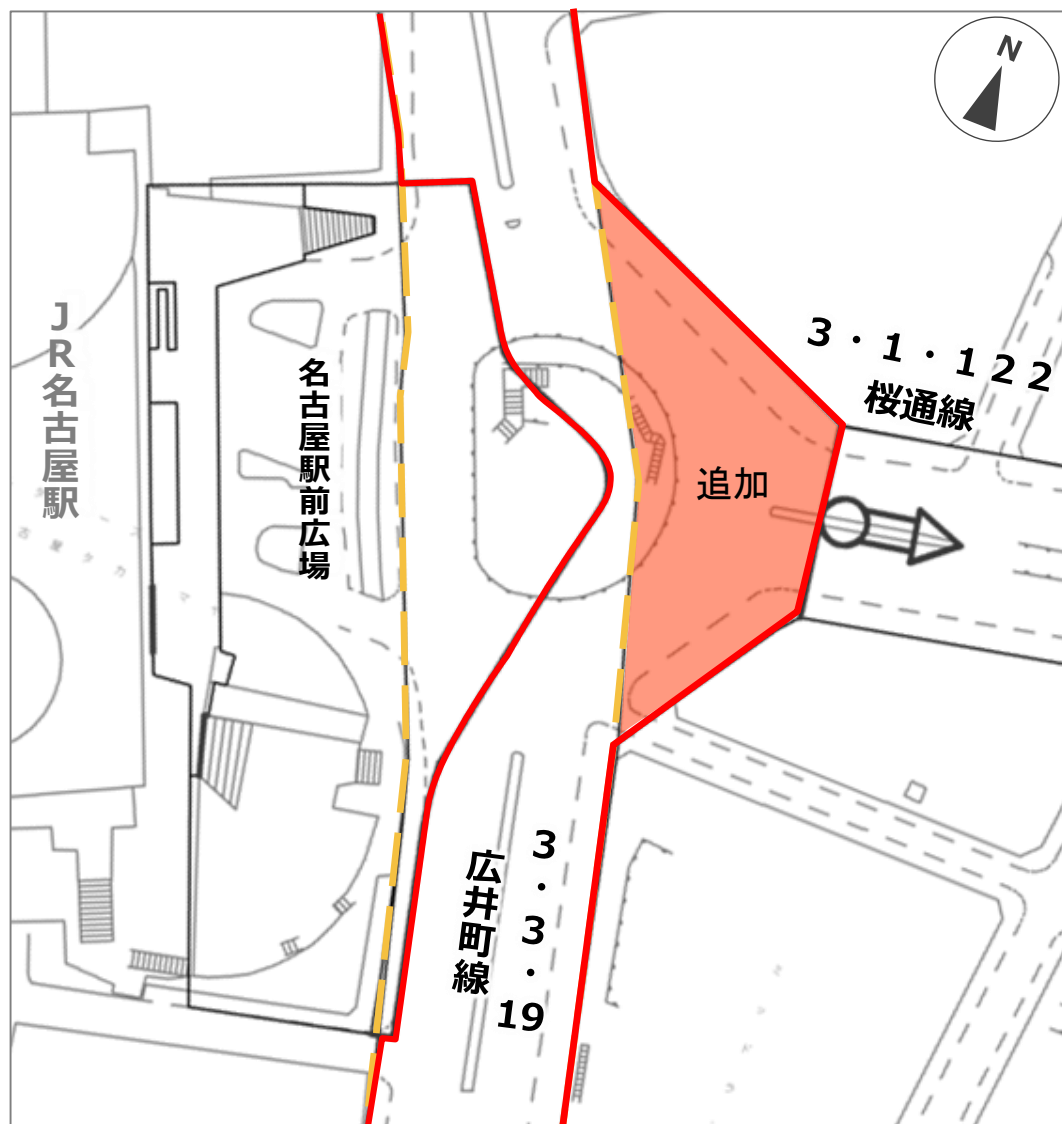
○3・3・19号 広井町線

- ・駅前広場の面積の変更
約12,500㎡うち嵩上式 約2,400㎡
→ 約16,300㎡うち嵩上式 約2,300㎡
- ・延長の変更
約3,090m → 約3,120m
- ・一部区域の追加・削除

○3・1・122号 桜通線

- ・起点の変更
- ・延長の変更
約5,710m → 約5,670m
- ・一部区域の削除

変更前 ⇒ 変更後

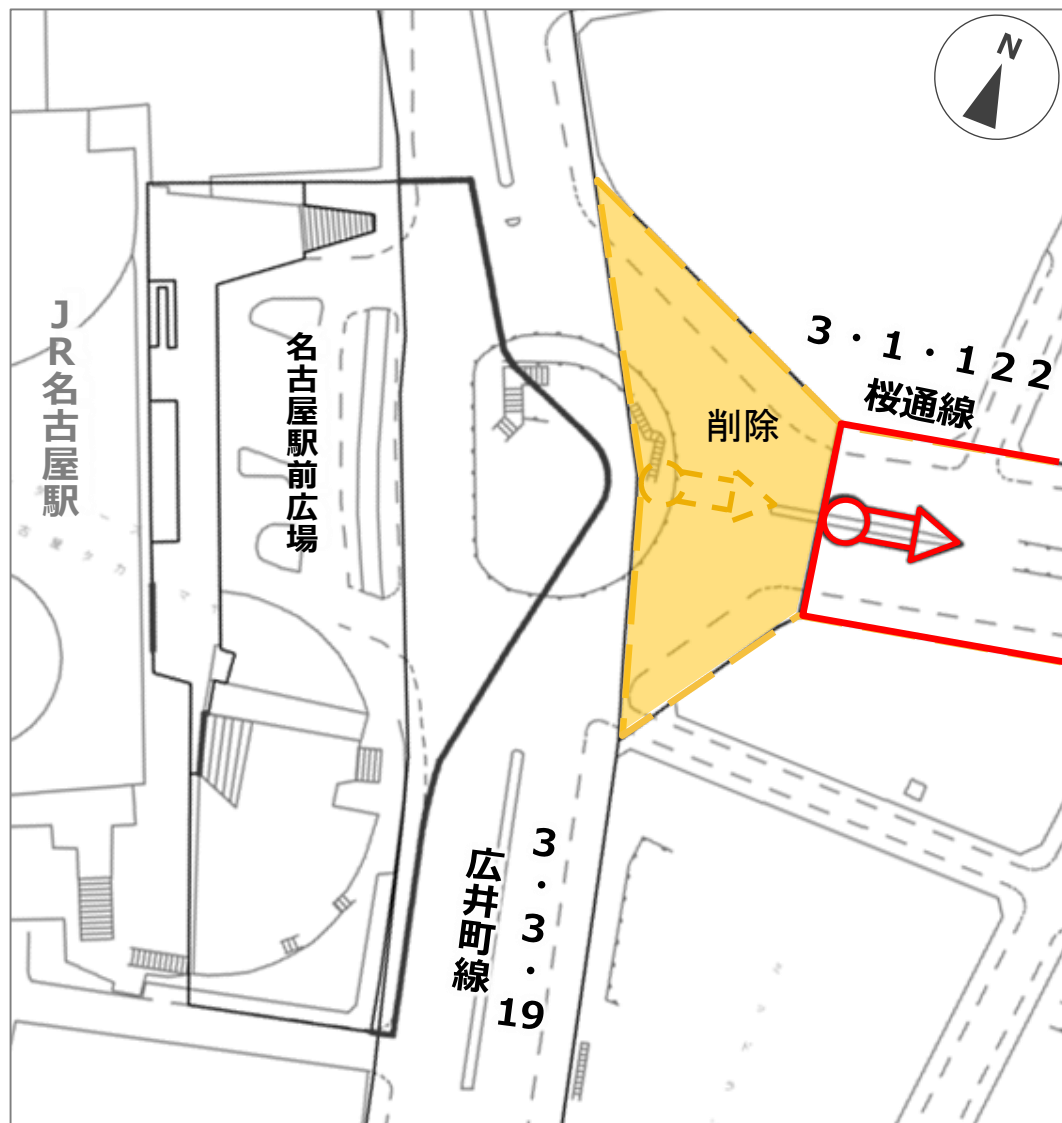
○3・3・19号 広井町線

- ・駅前広場の面積の変更
約12,500㎡うち嵩上式 約2,400㎡
→ 約16,300㎡うち嵩上式 約2,300㎡
- ・延長の変更
約3,090m → 約3,120m
- ・一部区域の追加・削除

○3・1・122号 桜通線

- ・起点の変更
- ・延長の変更
約5,710m → 約5,670m
- ・一部区域の削除

変更前 ⇒ 変更後

○3・3・19号 広井町線

- ・駅前広場の面積の変更
約12,500㎡うち嵩上式 約2,400㎡
→ 約16,300㎡うち嵩上式 約2,300㎡
- ・延長の変更
約3,090m → 約3,120m
- ・一部区域の追加・削除

○3・1・122号 桜通線

- ・起点の変更
- ・延長の変更
約5,710m → 約5,670m
- ・一部区域の削除

